

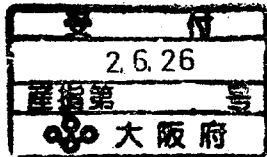
(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和2年6月10日

大阪府知事 殿

提出者



住所 大阪府中央区備後町1丁目5-2

氏名 大和ハウスリフォーム（株）関西支店

支店長 田中 毅

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6229-7400

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大和ハウスリフォーム（株）関西支店
事業場の所在地	大阪府中央区備後町1丁目5-2
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	工事完成高 16,000百万円
③従業員数	480名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	排 出 量	126.5 t	48.7 t
	（これまでに実施した取組） ・排出事業所（現場）において納入資材の過不足が無いよう 納入量の適正化 ・搬出状況の調査と分別によるリサイクルの推進		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	排 出 量	113.9 t	43.8 t
	（今後実施する予定の取組） ・継続して部材、資材の納入量の適正化の実施 ・今後も継続して搬出状況の調査と分別の徹底による リサイクルの 推進		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・がれき類、木くずについて分別。 ・木くず切断して単品袋詰め、石膏ボードは専用袋に袋詰め。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・木くず長尺物の再利用の検討。 ・混合状態の廃棄物を再生可能な廃棄物への分別

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

木くず	繊維くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
213.1 t	0.9 t	329.1 t	267.9 t

②計画

木くず	繊維くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
191.8 t	0.8 t	296.2 t	241.1 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃石膏ボード	コンクリート片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (管理型)
40.2 t	118.1 t	438.9 t	6.9 t

②計画

廃石膏ボード	コンクリート片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (管理型)
36.2 t	106.3 t	395 t	6.2 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

石綿含有産業廃棄物			
94.4 t	t	t	t

②計画

石綿含有産業廃棄物			
85.1 t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	—	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	—	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	全処理委託量	126.5 t	48.7 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	60.4 t	19.4 t
	再生利用業者への 処理委託量	123.9 t	45.4 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 可能な限り再生利用業者へ処理委託を行う。		

(第4面-2)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

木くず	繊維くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
213.1 t	0.9 t	329.1 t	267.9 t
94.9 t	0.2 t	156.7 t	71.1 t
134.2 t	0 t	322.4 t	1.4 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

(第4面-3)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃石膏ボード	コンクリート片	その他がれき類	建設混合廃棄物(管理型)
40.2 t	118.1 t	438.9 t	6.9 t
19.9 t	16.2 t	224 t	6.9 t
31.9 t	23.8 t	159.9 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

(第4面-4)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

石綿含有産業廃棄物			
94.4 t	t	t	t
82.1 t	t	t	t
0 t	t	t	t
82.1 t	t	t	t
0 t	t	t	t

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
②計画	全処理委託量		113.9 t	43.8 t
	優良認定処理業者への処理委託量		54.4 t	17.5 t
	再生利用業者への処理委託量		111.5 t	40.9 t
	認定熱回収業者への処理委託量		0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き可能な限り再生利用業者へ処理委託を行う。			
※事務処理欄				

②計画

木くず	繊維くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
191.8 t	0.8 t	296.2 t	241.1 t
85.4 t	0.2 t	141 t	64 t
120.8 t	0 t	290.2 t	1.3 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

廃石膏ボード	コンクリート片	その他がれき類	建設混合廃棄物 (管理型)
36.2 t	106.3 t	395 t	6.2 t
17.9 t	14.6 t	201.6 t	6.2 t
28.7 t	21.4 t	143.9 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

石綿含有産業廃棄物			
85.1 t	t	t	t
73.9 t	t	t	t
0 t	t	t	t
73.9 t	t	t	t
0 t	t	t	t

別添 1 処理工程図

廃プラ→委託中間処理【破碎】→燃料と埋立処分
金属くず→委託中間処理【破碎・切断】→鋼材の原料として再生利用
ガラ陶→委託中間処理【破碎】→建設資材の原料として再生利用と埋立処分
がれき類→委託中間処理【破碎】→再生骨材として再生利用と埋立処分
紙くず→委託中間処理【破碎】→燃料と再生紙として再生利用
木くず→委託中間処理【破碎】→燃料と再生原料として再生利用
繊維くず→委託中間処理【破碎・圧縮】→燃料

別添2 管理体制図

